

自動車部品工業会

環境自主行動計画に対する2024年度数値実績

(第9次環境自主行動計画の4年目)

2026年3月23日

総合技術委員会

環境対応委員会

「第9次環境自主行動計画」の要旨

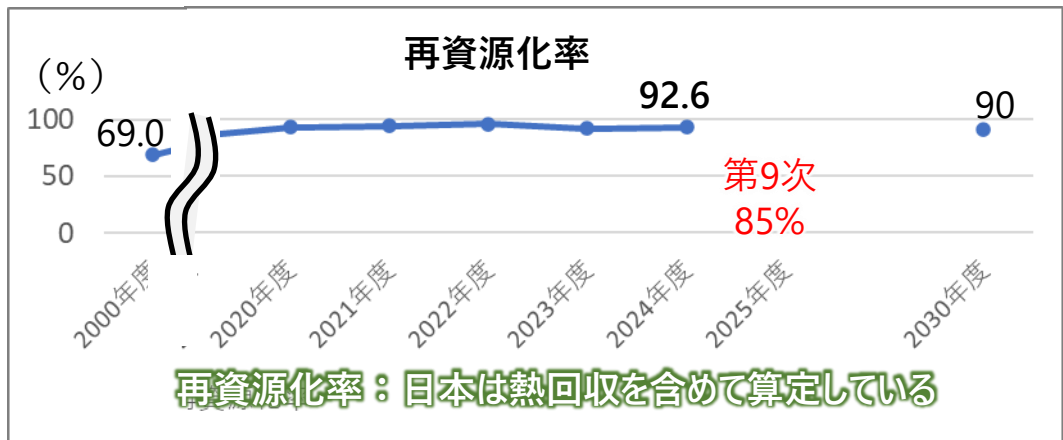
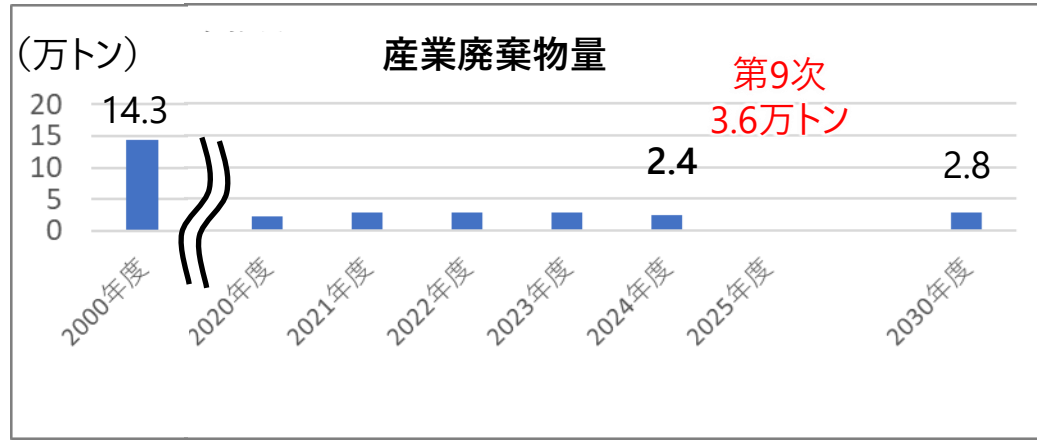
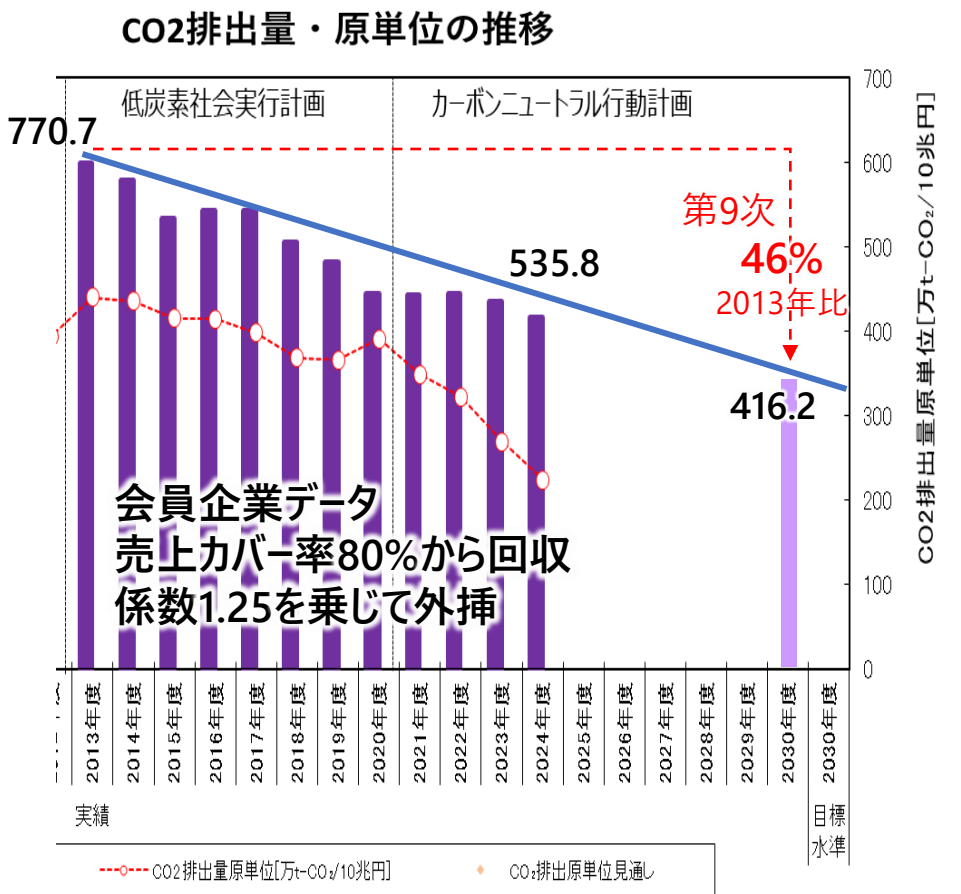
第9次環境自主行動計画 2021年4月1日	2030年度 CO2排出量	2013年度比で 46%以上 の削減を目指す。 対象：国内事業場のエネルギー起源排出量（Scope1、2） （国のエネルギー政策等の変更があった場合には見直す。）
	2025年度 産業廃棄物	・最終処分量 3.6万トン以下 の維持にチャレンジする。 （2000年度比で75%削減に相当） ・再資源化率 85%以上 にチャレンジする。 （再資源化率に有価発生物含む）

■取組み事項

1. 地球温暖化対策
2. 循環型経済社会の構築
3. 環境負荷物質の管理
4. 環境効率の追求
5. 環境マネジメントシステムの構築・レベルアップ
6. 海外事業展開にあたっての環境配慮
7. 「環境自主行動計画」推進体制

2024年度実績

経団連カーボンニュートラル/循環型社会形成自主行動計画と
部工会環境自主行動計画（5か年計画）を連動させ業界がリーダーシップを発揮し削減活動を牽引



2013年度比で30%減、目標達成に向け継続

何れも目標を下回り達成